

平成21年度 学校評価表 〈未来を拓く 心豊かで たくましい八幡っ子の育成〉

ミッション	夢と志をもち、未来を拓く八幡っ子の育成	ビジョン ○自ら学び、豊かに表現する子どもを育てる学校 ○強い意志と思いやりのある子どもが育つ学校 ○地域・家庭とつながって歩む学校	三原市立八幡小学校
-------	---------------------	---	-----------

評価計画					自己評価					学校関係者評価		改善方策		
中期経営目標	短期経営目標	目標達成のための方策	評価指標	担当	目標値	7月	2月	達成度	評価	結果と課題の説明	評価	コメント	改善方策	
						達成値	達成値							
確かな学力の向上	基礎・基本の定着を図る教育活動の推進	国語・算数の基礎学力の定着	モジュール学習(漢字, 計算, 音読)実施 単元末テスト言語(国)表現処理(算)通過率85%以上	研究主任	80%	86%	91%	114	A	モジュール学習の積み上げにより、基礎学力が定着してきた。	ア	基礎学力の定着に向け、きめ細かな指導と助言が児童と保護者になされている。継続されたい。全体的には、よく取り組んでいる。児童が実感できる裏付け(英検等)がほしい。ことばで表現する力をつけたい。	○モジュール学習での基礎学力定着を継続する。 ○校内算数検定, 漢字検定を実施し, 目標をもたせた学習を指導する。 ○休日の家庭読書を指導する。 ○マネジメントサイクルで教育研究をすすめる。	
		家庭学習の徹底	児童の自己評価		80%	93%	89%	111	A	家庭学習の内容や量を指導し, 家庭にも協力を依頼して取り組んだ。				
	思考力・表現力の育成	英語タイム, ことば朝会実施	「英語が楽しい」児童の割合 言語技術を活用して発表できる児童の割合		90%	98%	97%	107	A	交流会に向けてねらいをもって英語活動に取り組んだ。ことば朝会の取り組みが, 日々の授業に生かされてきた。				
		朝読書と家庭での読書の習慣化	年間目標冊数達成の割合		90%	95%	97%	107	A	家庭にも協力を求め, 「家読」に取り組ませた結果, 目標冊数(ページ)に達成する児童が増えた。				
授業力の向上	研究授業実施・授業実践のまとめ作成	1人3回以上	80%	83%	85%	106	A	一人3回ずつ, 講師を招聘して授業研究を行い, 実践についてまとめた。事前研究として毎回シミュレーション授業に取り組んだ。	100%	100%	100%	100	A	
豊かな心と健やかな体の育成	豊かな人間性(思いやり, 主体性, 社会性)の育成	豊かな感性の育成	八幡っ子5つの約束の徹底	生徒指導担当	80%	83%	95%	118	A	清掃指導を全職員で取り組んだ結果, きれいに掃除ができるようになった。	ア	児童が主体的で創造性を生かし, 豊かで喜びをもつ子どもの育成をしてほしい。目標をもたせることで子どもたちの向上心を育てている。積極的に取り組んでいる。	○清掃朝会, 清掃時間に教職員も一緒に清掃をしながら指導する。 ○早寝については家庭と連携して取り組む。 ○児童による自己評価を継続する。 ○児童各自の体力づくりの目標を設定させて取り組む。	
		自他を大切にする児童の育成	キャリアカウンセリングの実施		学期に3回以上	100%	100%	100%	100	A				キャリアアワードを活用して校長が3回, 担任が2回実施した。3学期末に担任が実施する予定。
		道徳授業の改善	道徳授業の地域公開実施 道徳授業への地域人材活用		児童の肯定的評価 年間2回以上	80%	100%	89%	111	A				125
	基本的生活習慣の定着と心身ともにたくましい子の育成	基本的生活習慣の定着	早寝早起き朝ご飯の徹底	児童の自己評価	保健主事	80%	86%	92%	115	A	朝食は100%, 睡眠は85%達成。睡眠は, 個別に取り組んでいる。	ア		
走力, 柔軟性の向上		個人到達目標の設定	個人目標を達成した割合	80%		71%	88%	110	A	柔軟性は, 全児童が達成。走力は, 77%達成した。				
信頼される学校	保護者・地域と連携した教育の推進	学校情報の発信	学校・学級だよりの発行	教務主任	90%	116%	78%	87	B	目標回数に向けて, 情報発信に取り組む。	ア	学校からの情報発信はできているので, 学校の評価(C)は適正でないとした。学校だよりを町内に回覧しており, 子どもたちの様子をよく発信している。保護者, 地域住民の協力を教育に生かしている。	○学校, 学級だよりを継続して発行する。 ○ホームページ更新日を毎月設定してやりきる。 ○地域人材の活用を継続して取り組む。 ○授業力向上と基礎学力定着の取り組みを継続して実践する。	
			H.Pの更新		全教職員が月1回以上	90%	25%	69%	77	C				更新日を決めて取り組んだが, 年度後半はできない学年が多かった。
		地域の教材・人材を生かした教育活動の推進	地域の教材・教材を活用した授業の実施	学期に2回以上	80%	125%	175%	218	A	「八幡の環境」について5教材実施, 7人の人材活用をした。また, 太鼓や図工の指導で7回人材活用をした。				
		保護者の満足度向上	保護者対象のアンケート実施	4段階3以上の割合	80%	94%	88%	110	A	特色ある取組みは100%達成した。情報提供(71%), 学力(83%)が課題。				

【自己評価】 A:100≦目標達成 B:80≦ほぼ達成<100 C:60≦もう少し<80 D:できていない<60

【学校関係者評価】 ア:自己評価は適正である。 イ:自己評価は適正でない ウ:わからない